

市川市立図書館のメールマガジンをお送りいたします。

「メールでのサービス」で配信をご希望された方へお送りしています。

□ ■ □ —————
■ □ ■ 市川市立図書館メールマガジン 第 80 号 2015.7.10
□ ■ □ —————

梅雨空が続き、中央図書館入口横の紫陽花が雨に濡れて美しい花を咲かせています。

先日のサッカー女子ワールドカップでは、なでしこジャパンが準優勝の成績をおさめました。最後まであきらめない選手の頑張りに元気をもらった方も多いのではないのでしょうか。

■ ■ 図書館からのお知らせ □ -----

◆ 行徳図書館休館のお知らせ

○ 行徳図書館は、7 月 11 日（土）行徳支所施設点検のため休館いたします。ご不便をおかけしますが、ご了承ください。

◆ 中央図書館・夏季期間の閲覧席のご利用について

○ 中央図書館では、7 月 22 日（水）から 8 月 30 日（日）の夏季期間は大変混みあいますので、開館時に図書館入口で一般読書席および社会人専用席の座席券の配布を行います。座席券のお受け取りには、図書館利用券が必要となりますので、あらかじめご用意いただきますようお願いいたします。

○ ビジネスルーム（PC や電卓等の OA 機器をご使用の方の専用席）は、夏季期間の 17 時までは図書館利用券をお持ちの、市内在住・在勤・在学の 19 歳以上の方のみのご利用とさせていただきます。

中央図書館・閲覧席の利用案内のページはこちら

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/guide/1012.html>

◆ こどもとしょかんで「夏のおたのしみ会」を開催します！

○ 開催日時 7 月 19 日（日）14 時～

○ 場所 中央図書館内こどもとしょかん くつろぎ広場

○ 対象 4 才～小学生

○ 申込み 事前申込みなし。自由参加（当日 5 分前にこどもとしょかん

集合)

○夏休みに、大型絵本や紙芝居など、いつものえほんの会を拡大した形の「夏のおたのしみ会」を開催します。

◆南行徳図書館で「小学生のための夏休みブックトーク」を開催します！

○開催日時 7月24日(金) 14時30分～(1・2・3年生向け)・

15時30分～(4・5・6年生向け)

○場所 南行徳図書館 3階特設コーナー

○対象 小学生およびその保護者

○申込み 事前申込みなし。自由参加

○夏休みにおすすめの本のほか、読書感想文や、自由研究、工作など学習のヒントになるような本をご紹介します。

■ ■ 文学者の訃報 □ -----

『島ひきおに』等の絵本で知られている、絵本作家の梶山俊夫氏が6月16日に亡くなりました。享年79才。

梶山氏は1935(昭和10)年、東京に生まれ、その後市川市中山に転居し、アトリエを若宮に構えました。1962(昭和37)年にシェル美術賞受賞後、洋画家として活躍し、パリ滞在を経て絵本の世界で活躍されました。

1973(昭和48)年と1997(平成9)年に「ブラチスラバ世界絵本原画展」において、金のりんご賞を2度受賞。1998(平成10)年11月には市川市民文化賞・奨励賞を受賞されています。

また、同年、中央図書館では「梶山俊夫展」と題し、原画展と講演会を開催しました。講演会での氏の優しい語り口と温かいお人柄が偲ばれます。

図書館では『島ひきおに』(偕成社)、『ごろはちだいみょうじん』(福音館書店)、『こぎつねキッコ』(童心社)をはじめ、氏の著作を多数所蔵しています。どうぞご覧下さい。

■ ■ テーマ展示 □ -----

◆中央図書館

○「戦後70年ー日本人はどのように「今」を築き上げてきたのか」(7～8月)

今年2015年は、太平洋戦争終戦の1945年から70年という節目の年に

あたります。

戦後の瓦礫の中から立ち上がった日本人は、どのようにして「今」を築き上げてきたのでしょうか。終戦直後の混乱からの復興、その後の高度経済成長を経て現代へ。日本人が辿ってきた激動の70年間を、政治、社会、文化など様々な側面から検証している資料を集めています。

終戦から70年を迎えた今、もう一度戦後日本の歩みを振り返ってみませんか。

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/info/1170.html>

◇『写真で読む昭和史 占領下の日本』水島吉隆／著、太平洋戦争研究会／編（日本経済新聞出版社 2010）

終戦直後の1945（昭和20）年から1951（昭和26）年、復興への第一歩を踏み出した日本の姿を写真の数々とともに解説しています。米軍が撮影した日本人の写真も多数掲載されており、アメリカ人の目を通して当時の日本人の生活を垣間見ることができます。

新書版で内容もコンパクトにまとまっているため、戦後史に初めてふれる方にもおすすめの一冊です。

◇『完本ベストセラーの戦後史』井上ひさし／著（文藝春秋 2014）

戦後から1977（昭和52）年までに出版された、日本人に愛され、広く読まれた本35冊を、ベストセラー作家にして希代の本読みである著者がひも解きます。小説、実用書、手記などジャンルを横断する話題の書からみえてくる戦後世相とは？ 巻末に手書きの「創作ノート」が載っています。

.....
◇メールマガジンの登録・解除はこちら

<https://opac.city.ichikawa.chiba.jp/winj/opac/top.do>

◇このメールは自動配信されています。このアドレスに返信いただいても内容の確認およびご返答ができません。ご了承ください。

市川市中央図書館

〒272-0015 千葉県市川市鬼高 1-1-4 047-320-3346
